

RPPCメール

リサイクルポート推進協議会

第621号（平成28年4月6日発行）

【今週号の主な内容】

■《今週の報道発表》

今週の報道発表はございません

■《RPPC事務局からのお知らせ》

1. 調査・研究部会 及び 循環資源利用促進部会開催のお知らせ

■《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 地域ブロック毎の社会資本重点計画を決定
2. 東北地整が国際物流戦略チーム本部会合開催
3. 港湾局海洋・環境課港湾環境政策室長に奥田氏

《RPPC事務局からのお知らせ》

1. 調査・研究部会 及び 循環資源利用促進部会開催のお知らせ

平成27年度の調査・研究部会（第1回）および循環資源利用促進部会（第2回）を下記の日程で開催いたしますので、部会員の皆様はご参加のほどをお願いいたします。

調査・研究部会（第1回）

日程：平成28年4月12日（火）13：30～15：30

場所：みなと総研 3階会議室

循環資源利用促進部会（第2回）

日程：平成28年4月15日（金）13：30～15：30

場所：みなと総研 3階会議室

以上

【事務局】

=====

《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 地域ブロック毎の社会資本重点計画を決定

国土交通省は3月29日、北海道から沖縄まで全国10の地方ブロックにおける社会資本整備重点計画を公表した。

社会資本整備重点計画は昨年9月に閣議決定しており、2020年までを計画期間とし、4つの重点目標と13の政策パッケージ等からなっている。港湾・空港分野では維持管理や防災減災対策、クルーズ振興、コンテナ・バルク戦略港湾政策の推進等が位置付けられている。

【港湾空港タイムス】

2. 東北地整が国際物流戦略チーム本部会合開催

東北地方整備局港湾空港部は3月22日、東北地域の効率的な国際物流体系の実現に向け、産官学の関係者が連携施策等について検討する「東北国際物流戦略チーム」の第10回本部会合を開催した。

27年度に実施した産業立地環境に関する検討、環日本海側港湾における対岸新航路の可能性検討、等について報告を受けると共に、28年度の取組等について意見を交わした。

このうち環日本海側港湾における対岸新航路の可能性検討については、日本海横断航路の実現に向け中国、ロシア側貨物輸送状況についての超調査結果を確認。28年度は国内における対岸航路（境港フェリー航路等）の情報収集・整理を行う。

【港湾空港タイムス】

3. 港湾局海洋・環境課港湾環境政策室長に奥田氏

国土交通省の4月1日付人事で、中原正顕港湾局海洋・環境課港湾環境政策室長が航空局大都市圏空港調査室長に異動し、港湾局海洋・環境課港湾環境政策室長には奥田健（前・関東地整鹿島港湾・空港整備事務所長）氏が就任した。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC 広報部会

部会長：徳田 英司 新日鐵住金（株）

部会員：山崎 和宣 五洋建設（株）

木村 竜也 東京都

梅木 重光 （株）酒田港リサイクル産業センター

紫牟田 和隆 光和精鉱（株）

新谷 聡 りんかい日産建設（株）

リサイクルポート推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団（内）

担当：本野、井手、榎並 URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

※メルマガ配信先に変更がある場合は事務局までご連絡下さい。

#####